



今治城にアマモを 育てるプロジェクト

開催日

2026.6.13(土) 雨天決行
荒天中止

開催時間

12:30~ 受付 13:00~17:00

集合場所

ふれあいマリン広場 (今治港)

参加対象

今治市内小中学生50人
(※保護者の方も一緒にご参加ください)

参加料
無料
(事前登録
が必要)

主催 / 特定非営利活動法人 今治シビックプライドセンター
tel 080-3168-7681 mail : icpc@major.ocn.ne.jp
後援 / 今治市・今治市教育委員会

		時間割
12:30	受付開始	
13:00	開会式 バス移動	
14:30	花枝採取(今治市吉海町幸港) 幸港清掃 水中ドローンにてアマモ場観察	
17:00	解散予定	



事前予約が必要となります。
予約用QRコードを読み取り
必要事項を明記の上予約ください。



今治城にアマモを育てるプロジェクト

日本のお城で海水のお堀が設置されているのは、香川県の高松城、大分県の中津城と今治城のお堀だけです。お堀には昔アマモが生殖していました。全国的に見てもアマモは減少傾向にあり、お堀にも1本もみあたりません。子どもさんたちと一緒に今治城のお堀の環境を改善する活動は街に対する誇りや愛着のシビックプライドにつながります。

今治アマモプロジェクト活動予定

8月22日／種取り

11月29日／ポッド苗・種団子づくり

2月28日／お城へ移植

予定



1 アマモの役割

海をキレイにする

二酸化炭素を吸収・固定し、生き物に大切な酸素を作る。海底がキレイになり、赤潮が発生しにくくなる。

生き物を守り育てる

いろいろな生き物の住み家になり、隠れ場になる。魚などへの餌の提供。生き物の卵を産む場所になる。

2 カーボンニュートラル

世界では様々な気象災害が発生しており、日本においても、生態系・災害・産業・経済活動等へ影響が出始めています。気候変動の原因となっている温室効果ガス(二酸化炭素が76.7%)は、経済活動・日常生活に伴い排出されています。将来も安心して暮らせる持続可能な社会をつくるため、排出量と吸収量を均衡させ、その排出量を「実質ゼロ」に抑えるカーボンニュートラルの実現に向けて、取り組む必要があります。

3 ブルーカーボン

アマモ場は、二酸化炭素を吸収・固定し、地球温暖化の影響を緩和すると期待されています。

陸上の生物によって貯蔵される炭素を「グリーンカーボン」と呼ぶに対し、海洋の生物によって貯蔵される炭素は「ブルーカーボン」と呼ばれています。



2025年6月までお堀にアマモを植えていました。

イベント参加

- ・今治アマモプロジェクトは種取り(8月)種まき(11月)移植(2月)等を予定しています。なるべくすべての会に参加していただき、アマモの成長過程を見届けていただける方を募集します。
- ・損保ジャパン日本興亜のレクリエーション保険に加入しております。
- ・当日は、スタッフ、マスコミによるイベントの写真撮影、動画撮影が行われます。顔が写った写真が掲載されたり、イベントの様子が動画配信されますので、ご了承ください。

主催/特定非営利活動法人 今治シビックプライドセンター 後援/今治市・今治市教育委員会